

事業主（広告主）の皆様へ

# 広告物の落下事故は あなたの会社やお店の 信用も落とします



平成27年2月、北海道札幌市内で屋外広告物の一部が落下し、歩行者を直撃して意識不明の重傷を負わせる事故が発生しました。

屋外広告物は、雨や風、強い日差しにさらされています。表面はきれいでも、内部が劣化し落下や倒壊の危険が高まっているかもしれません。

**定期的に点検を行い、安全管理に努めましょう！**



安全管理って何をすればいいの？

**危険の兆候を確認！早期発見が事故を防ぎます。**



サビ

鉄骨やボルトのサビは、  
破損の第一歩



汚れ

サビ汁がたれていたら、  
内部が腐食しているかも?!



ズレ

盤面のズレや取付具の  
欠落は落下の前触れ



照明不点灯

漏電している場合は、  
火災の危険性も！

サビが出てるけど、どう対処したら…？

**見つけたら専門業者に相談！  
早期対応が費用を抑えます。**

早めに処置すれば、サビを落とし保護材を塗布すれば済むものも、  
放っておくと取替えや大規模補修により多額の費用がかかります。

事故が発生した場合は、賠償責任を問われることもあります。

そのような事態にならないよう、危険箇所を発見したら屋外広告主  
や屋外広告業者などの専門業者に相談しましょう。



袖看板の底部脱落



ポール看板の倒壊

どのタイミングで点検するの？

**更新申請時に総合的な点検を！**

看板は、会社やお店の「顔」です。いつでも綺麗かつ安全であるために、安全点検のスケジュール化が有効です。  
許可更新の申請のタイミングで、しっかりと安全点検を行いましょう。また、許可の必要のない広告物であっても  
定期的な安全点検を実施しましょう。

日常の管理と定期的な安全点検で、あなたの看板は美しく長持ち！